| 整理 番号 | | 一括評価する施策案 | 基本計画の再掲部分 | 指標 |
|----------|------|---------------------------------|--|---|
| 1 | 1122 | | ア 市民すこやかセンターの整備 イ 地域において高齢者が生きがいをもって社会参加できる機会の拡大 ウ 世代を越えた交流の場となるイベント開催の促進・支援 エ 障害のあるひとの自立と社会参加の促進 オ スポーツに親しめる環境づくり カ 情報通信技術(IT)を生かした新しい社会参加への支援 高齢者や障害のあるひとが、外出しなくても多くのひとと交流でき、情報の受け手であるだけでなく発信者にもなれる。インターネットなどの情報通信技術(IT)を生かした新しい社会参加について、情報機器の基礎技術の習得をはじめとした支援を行う。 | ・こころのふれあい交流サロンの設置数 ・移動介護の延べ利用時間数 ・老人クラブ会員数 ・老人福祉センターの利用者数 ・障害者社会参加促進事業参加者数 ・日帰り介護(デイサービス) |
| | 2335 | 高齢者や障害のあるひと への高度情報化による支 援 | ア 高齢者や障害のあるひとへの新しい社会参加への支援 高齢者や障害のあるひとが、外出しなくても多くのひとと交流でき、情報の受け手であるだけでなく発信者にもなれる。インターネットなどの情報通信技術(IT)を生かした新しい社会参加について、情報機器の基礎技術の習得をはじめとした支援を行う。 イ 高齢者や障害のあるひとへの就労支援 | ・障害者向けIT基礎技能習得等住民サポート 事業利用件数 |
| 2 | 1132 | 子どもたちの社会性を高め る教育の推進 | ア 京都の歴史や伝統に親しみ次代へ引き継ぐ教育の推進 イ 豊かな人間性とたくましさを育む教育の推進 ウ 子どもたちの「生きる力」の基礎を育む教育の推進 (ア)ひとりひとりに応じたわかる授業の展開 (イ)さまざまな体験によるみずから考える力の育成 (ウ)高度情報化や国際化などに対応できる子どもたちの育成 高度情報化が進展するなか、コンピュータを扱うことができ、ネットワーク上での必要な情報を選択・収集し、さらにはみずからのものとして読み解くことができる情報活用能力を養う教育を進める。 また、日本の文化・伝統はもとより、他の国の文化・伝統の存在を尊重し、ともに生きることが前提となる国際社会に対応できる国際理解教育、地球規模に拡大した環境問題を身近な所から考える環境教育など、新たな時代に対応できる教育を充実する。 さらに、起業家精神の育成など、将来の京都の産業を担う企業人を生み出す基礎となる教育を進める。 エ ひとりひとりを大切にする人権教育の推進 | ・学生ボランティア活動者数 ・ 教員PC指導可能率 ・小学生1・2年における35人学級の実施等少人数教育の推進 ・(準)生き方研究・チャレンジ体験推進事業実施率 ・(準)スクールカウンセラー配置校数 ・(準)学校支援ボランティア派遣人数 |
| | 2336 | 情報教育の充実 | 子どもたちが、コンピュータを扱うことができ、ネットワーク上での必要な情報を選択・収集し、さらにはみずからのものとして読み解くことができる情報活用能力を養う教育を進める。 | ・ (準)<u>教員PC指導可能率</u> ・(準)市立学校における光ファイバー導入率 |

| 整理 番号 | 施策 番号 | 一括評価する施策案 | 基本計画の再掲部分 | 指標 |
|----------|----------|--------------------|--|--|
| 3 | 1231 | 市民ひとりひとりの健康の 増進 | ア 市民みずから主体となって行う健康づくり イ 保健所を中心とした健康づくり | ・生活習慣病による死亡率(がん) ・生活習慣病による死亡率(心疾患) ・生活習慣病による死亡率(脳血管疾患) ・(準)基本健康診査の受診率 |
| | 1236 | 保健医療施策の計画的な 推進 | ア 新たな保健医療計画の策定·推進 イ 市民健康づくりプランの策定·推進 | ・生活習慣病による死亡率(がん) ・生活習慣病による死亡率(心疾患) ・生活習慣病による死亡率(脳血管疾患) |
| 4 | | 政策の推進 | 既存の道路空間を有効に活用するため、自動車交通の抑制や平準化などを図る交通需要管理施策(TDM施策)や高度道路交通システム(ITS)の導入を進めるとともに、道路空間を自動車から自転車やバス等の公共交通機関への再配分するなど、地域の住民や事業者、警察その他関係機関が一体となって、自動車交通に過度に依存しない歩くまちにふさわしい交通体系の確立をめざす。 また、利便性が高く、経済性にも優れた公共輸送サービスを提供するため、軽量軌道公共交通機関(LRT)等の新しい公共交通やそれにふさわしい道路空間のあり方について、「歩くまち・京都」の理念を念頭に検討を進める。さらに、今後の社会経済動向の変化等を勘案し、将来の交通政策のあり方を検討する総合的な体制を構築する。 | <u>・(準)パーク&ライドの利用者満足度</u> |
| | 2324 | 新しい交通政策の確立 | ア 交通需要管理施策(TDM施策)等の推進 既存の道路空間を有効に活用するため,自動車交通の抑制 中平準化などを図る交通需要管理施策(TDM施策)を進め、 地域の住民や事業者,警察その他関係機関が一体となって、安全・快適で効率の良い、ひとや環境にやさしい交通体系の実現をめざす。 また,交通情勢調査の基礎データをはじめとする交通に関するさまざまな情報の一元化を図るとともに,交通状況のきめ細かな分析を行うため,交通情報のシステムを構築する。さらに,情報通信技術(IT)を活用した駐車場案内システムや高度道路交通システム(ITS)の検討を進めるとともに,物流の効率化を促すなど,合理的な交通行動を誘導する。 イ 新いい交通政策のあり方の検討 | ・(準)パーク&ライドの利用者満足度 |

| 整理 番号 | 施策 番号 | 一括評価する施策案 | 基本計画の再掲部分 | 指標 |
|----------|----------|---------------------------|--|---|
| 5 | 2121 | 文化の創造・発信に向けた 総合的な取組の推進 | ア 京都芸術センターの機能充実 イ「芸術祭典·京」の充実 ウ 芸術文化振興計画推進プログラムの策定 エ 京都の歴史を総合的に物語る歴史博物館の整備 | ・京都芸術センター利用者数 ・京都芸術センター制作室利用率 ・アーティスト・イン・レジデンス事業実績 ・(準)歴史資料館ホームページアクセス件数 |
| | 2123 | 多彩な芸術文化交流の推 進 | ア 市民と芸術家との多彩な交流事業の推進 イ 国際芸術文化交流の推進 | ·京都芸術センター制作室利用率 ·アーティスト・イン・レジデンス事業実績 |
| 6 | 2131 | 多彩な国際交流の推進 | ア 姉妹都市交流を中心とした国際交流の推進 イ 新いい形態の都市提携による交流の推進 ウ アジアの諸都市との交流の推進 エ 外国籍市民との多彩な交流の促進 オ わかりやすいまちの表示の促進 エ 国立京都迎賓館等の整備支援 | ・(財)京都市国際交流協会のセミナー・イベント・講座への参加者数・京都市国際交流会館来館者数・留学生数・(準)(財)京都市国際交流協会ホームページアクセス件数 |
| | 2132 | 京都の特性を生かした国 際協力の推進 | ア 歴史都市としての国際協力の推進 イ 市民レベルでの国際協力の促進 ウ 海外自治体との国際協力の推進 エ 環境分野における国際協力の推進 | ·世界歷史都市連盟加盟都市数 ·京都国際交流団体連絡協議会(A.I.E.K)加入 団体数 |

| 整理 番号 | 施策 番号 | 一括評価する施策案 | 基本計画の再掲部分 | 指標 |
|----------|----------|-----------------------|--|--|
| 7 | 2141 | 多彩な学習機会の確保・提供 | ア 京都ならではの学習機会の確保・提供 京都に古〈から伝わる遊びや生活の知恵等を伝え合い共有 化する,世代間の交流講座を実施するとともに,博物館を活用 した巡回展や移動教室,豊富に存在する神社仏閣など,恵まれ た生涯学習資源を活用した学習機会の確保・提供に努める。 また,本市を中心とする地域の大学の集積を生かした,社会 人向けの総合的で体系的な生涯学習講座「シティーカレッジ事業」を充実する。 イ 社会的課題等についての学習機会の確保・提供 ウ 生涯学習におけるバリアフリー化の推進 | ・(準)博物館ふれあいボランティア延べ活動者数 ・生涯学習情報提供ホームページアクセス件数・インターネット京(みやこ)塾生涯学習講座数・(準)京都アスニー・アスニー山科施設入館者数・(準)学校歴史博物館入館者数 |
| | 2143 | 新たな学習支援のし〈みづ〈り | ア 民間事業者等と連携した生涯学習支援体制の構築 イ 魅力ある学習資源の内外への情報発信 京都の豊富な学習資源を活かし,歴史,文化,宗教など伝統の粋に触れられる体験を中心とした滞在型の学習プログラムを開発し,京都がもつ生涯学習の場としての魅力を,市民に再発見してもらうとともに,国内外に向けた情報発信を行う。 ウ 新たな学習資源の創出・展開 | ・(準)博物館ふれあいボランティア延べ活動者 数 |
| 8 | 2211 | 京都独自の新たな産業連 関都市の構築 | ア 観光や文化、環境、福祉など多様な分野に着目した産業の展開 (ア)本市の戦略産業としての観光産業の振興 (イ)芸術文化と産業の連携の推進 「京都の文化の発展」産業経済の振興をめざし、産学公の緊密な連携の下、「京都デジタルアーカイブ研究センター」において、京都の豊富な資産をデジタル化し、蓄積・発信・活用できるシステムであるデジタルアーカイブの研究開発を行い、その普及に努める。 | ・市内総生産 ・(準)事業所開業率 ・(準)ペンチャー企業目利き委員会Aランク認定企業数 ・(準)創業支援施設入居率 ・(準)シニアベンチャークラブ会員数 |
| | 2332 | デジタルアーカイブの推進 | 京都の文化の発展、産業経済の振興をめざし、産学公の緊密な連携の下、「京都デジタルアーカイブ研究センター」において、京都の豊富な資産をデジタル化し、蓄積・発信・活用できるシステムであるデジタルアーカイブの研究開発を行い、その普及に努める。 | ・デジタルアーカイブ蓄積意匠数・(準)京都デジタルアーカイブ研究センターHP アクセス数 |

| 整理 番号 | 施策 番号 | 一括評価する施策案 | 基本計画の再掲部分 | 指標 |
|----------|----------|-----------------------|---|--|
| | 2212 | 活力ある産業活動への支援 | ア 企業の経営革新等への支援 | |
| | | | イ 「ものづくり都市·京都」の発展に向けた支援と情報受発信 機能の強化 | ·製造品出荷額等 |
| | | | (ア)企業立地に関する総合相談の実施 | ・(準)伝統工芸品年生産額 |
| | | | (イ)工場·大学等制限法等の京都の都市特性に応じた弾力 的な運用 | ・(準)オスカー認定企業数 |
| | | | (ウ)情報通信基盤等の整備 | ・(準)倒産負債総額 ・(準)企業立地促進助成制度申請件数 |
| 9 | | | 光ファイバー等の収容空間となる情報BOXや電線共同溝などの情報通信基盤の整備を進めるとともに、下水管内へのファ | ·(準)京都市伝統産業振興館(四条京町家)来 |
| | | | イバーの敷設を検討するなど、民間活力による高度な情報通信ネットワークの構築を促進する。 | 館者数 |
| | | | ウ 伝統産業の再生と新たな展開 | |
| | | 情報基盤を活用した企業 活動の支援 | ア 情報関連産業の振興 _ 既存の情報関連企業育成施設をベンチャー企業育成施設(V | |
| | 2333 | | IL)等として機能強化するとともに,情報関連企業の入居促進 や育成支援を図り,情報通信技術(IT)を通じた産業振興に努 | ・情報サービス業年間売上高 |
| | | | <u>める。</u> イ ベンチャー企業等に対する支援 | |
| | | | 1 ベンデャー正案寺に対する又抜 | |
| | | 観光情報の受発信と観光 客誘致の強化 | ア 観光情報の受発信機能の強化 | |
| | 2222 | | 情報通信技術(IT)の活用等,多様な手段により、「(社)京都市観光協会」をはじめ、運輸機関、旅行業界、報道機関等との | ·京都市観光文化情報システムのアクセス件 数 |
| | | | 連携の下,的確できめ細かい情報の受発信を行い,観光客の ニーズの把握と誘致活動を展開する。 | ・1年間に京都を訪れた観光客数 |
| | | | イ 京都観光リピーターの原点となる修学旅行の誘致強化 | ・(準)京都市内の修学旅行客率 |
| | | | ウ 企業が事業活動の一環として行う団体旅行の誘致促進 | ・(準)京都館観光コーナー利用件数 |
| 10 | | | エ 他都市等と連携した広域観光の推進 | |
| | | | | |
| | 2334 | 観光における高度情報化 の推進 | ア観光情報の受発信機能の強化 | |
| | | | 情報通信技術(IT)の活用により、「(社)京都市観光協会」を はじめ、運輸機関、旅行業界、報道機関等との連携の下、的確 できぬ細数と情報の一発信を行り、知光をのニュブの押規と | ・京都市観光文化情報システムのアクセス件 |
| | | | できめ細かい情報の受発信を行い、観光客のニーズの把握と 誘致活動を展開する。 | 数 |
| | | | イ 次世代型観光案内システムの構築 | |
| | | | | |

| 整理 番号 | 施策 番号 | 一括評価する施策案 | 基本計画の再掲部分 | 指標 |
|----------|----------|-----------------------|---|--|
| 11 | 2225 | 観光客を温かくもてなすしく みづくり | ア 観光案内サービス機能の充実 イ 安全で快適な観光ができる環境づくり | ・1年間に京都を訪れた観光客数 ・(準)京都市観光文化情報システムのアクセス件数 ・(準)京都市観光案内所利用者数 ・(準)清潔で利用しやすい公衆便所の整備 |
| | 2226 | 京都をあげての観光振興 の推進 | ア 観光振興ネットワークづくり イ 観光振興推進計画の策定·推進 | ・1年間に京都を訪れた観光客数 |
| 12 | 2321 | 都市内の交通網の整備 | ア 歩くまちをめざした交通網の整備 イ 歩行空間の形成と自転車利用の促進 ウ 公共交通輸送サービスの充実 エ 歩くまちにふさわしい道路網の整備 - 交通安全対策に加え、地球温暖化の防止にもつながる公害 対策、円滑な自動車の流れの実現を目的として、生活道路、都市内の幹線道路、都市間の道路といった道路の機能分担を明確にしたうえで、土地利用の適正化や駐車場の適正を配置などを念頭に置きながら、生活道路のほか、幹線道路となる都市計画道路網、都市部への自動車の流入を低減させる環状道路等、安全性があり信頼性が高い道路機能の整備を促進する。また、未整備の都市計画道路の見直しなどの検討も行う。 | ・道路規格改良済延長 ・自転車等駐車場の収容台数 ・自転車等駐車場の設置箇所数 ・都市型レンタサイクルの設置台数 ・都市型レンタサイクルの設置箇所数 ・(準)バリアフリー全体構想に基づき事業を着手した駅施設数の割合 |
| | 1344 | 歩〈まちにふさわしい道路 網の整備 | 公共交通機関や自転車が利用しやすく,安全・快適な歩行空間を確保した,歩くまちにふさわしい道路網を整備する。そのため,道路網の整備に当たっては,交通安全対策に加え,地球温暖化の防止にもつながる公害対策,円滑な自動車の流れの実現を目的として,生活道路,都市内の幹線道路,都市間の道路といった道路の機能分担を明確にしたうえで,土地利用の適正化や駐車場の適正な配置などを念頭に置きながら,生活道路のほか,幹線道路となる都市計画道路網,都市部への自動車の流入を低減させる環状道路等,安全性があり信頼性が高い道路機能の整備を促進する。また,未整備の都市計画道路の見直しなどの検討も行う。 | ・道路規格改良済延長 ・自転車等駐車場の収容台数 ・自転車等駐車場の設置箇所数 ・都市型レンタサイクルの設置台数 ・都市型レンタサイクルの設置箇所数 |